

労福協 NEWS

<http://www.tokushima-rofuku.net/>

2023. 4 No.113



第30回労働者福祉メーデー — 報告 —

基調講演 「SDGs 達成度や課題について ~今、私たちにできること~」

講師 島根大学大学院 教育学研究科 教授 松本 一郎 先生



2023年1月25日(水)、第30回労働者福祉メーデー(労働者福祉合同研修会)が昨年引き続きオンラインで開催され、労働組合、労働者福祉事業団体などから57名の参加がありました。

冒頭、県民と働く者のとくしまフェスタ2022実行委員会の川越実行委員長より、「県民と働く者のとくしまフェスタは毎年秋のシーズンをコア期間として、余暇

推進や家族のふれあいをテーマに取り組んできました。その中で労働者福祉メーデーは労働者の祭典として実施し、今回で第30回という節目を迎えます。近年は、社会情勢の変化に伴う格差と貧困などの課題や、奨学金問題など、多岐にわたるテーマで開催してきました。今回は島根大学大学院教育学研究科の松本教授に『SDGs達成度や課題について~今私たちにできること~』と題してお話を頂きます。」と挨拶がありました。

講座の中で松本先生は、まず「持続可能性とは? SDGsとは?」という基礎知識から始め、生態系ピラミッドと人間ピラミッドとの関係性、17個のSDGsロゴマークが示す意味について述べられ、泥だんごや、太陽の活動周期と地球の気候変動との関係など、ご専門である自然科学分野の切り口から説明し、人の生活に関わる松本式6つのゴールへと理論展開されました。

松本先生の語り口調は柔らかく、また解説も丁寧で、参加者からは、「松本先生の語り心地よく、わかりやすかった」「具体的に実践していくことの重要性が分かった」「SDGsロゴマークがなぜこの階層、順序なのか理解できた」と好評を博しました。

主催 県民と働く者のとくしまフェスタ2022実行委員会

第30回労働者福祉メーデー宣言

2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大は、3年がたった今も終息せず、多くの人に打撃を与えています。経済・社会・国民生活は甚大な影響を受け、多くの人が仕事や住まいを失い、雇用不安や様々な困難を抱えています。とりわけ社会的弱者ほど深刻な打撃を受け、格差や社会の分断がより拡大しつつあります。

私たちは、ポストコロナ社会に向けて、これまでの様式を見直し、労働者自主福祉活動を力強く推し進め、社会的連帯を深め、共助の輪を広げていきます。そして、ポストコロナの新しい社会づくりをめざします。

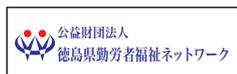
今、日本は、貧困と格差、人口減少と超少子高齢社会、脆弱な社会的セーフティネット等により、社会保障制度は危機に直面しています。世界では、ロシアによるウクライナ侵襲により人権侵害等、深刻な事態が顕在化しています。また、原油価格の上昇は、物価高騰を招き深刻な状況となっています。今後、県民の暮らしの底上げと雇用の安定や貧困と格差是正等に向け、県民とともに連帯し取り組んでいかなければなりません。

第30回労働者福祉メーデーに結集した私たちは、県民と働く者のとくしまフェスタ2022を労働者県民運動として発展させ、人と暮らし、環境に優しい福祉社会の実現をめざして全力を挙げることを宣言します。

2023年1月25日

第30回労働者福祉メーデー

「労福協 NEWS」は、連合、労金、こくみん共済 coop、勤労者福祉ネットワーク、労福協の5団体による「共同デスク編集委員会」を持ち発行しています。



労 福 協

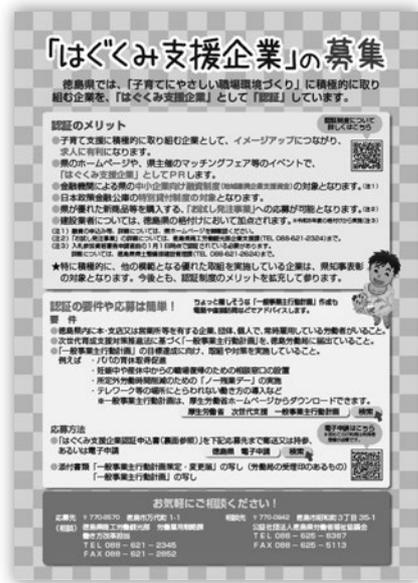
仕事と家庭の両立支援に向けて、はぐくみ支援実践セミナーを開催しました。

当協議会では徳島県から「次世代育成支援のための職場環境整備事業」を受託し、子どもを産み育てながら働き続けることができる「子育てに優しい職場環境づくり」に積極的に取り組まれている企業等を「はぐくみ支援企業」として認証し推進しております。



講演 「これからの時代の働き方」 ～仕事と家庭の両立を目指して～

講師 株式会社 佐々木常夫マネージメント・リサーチ 代表 佐々木 常夫 氏



昨今の様々な社会情勢の中、少子高齢化は歯止めが立たず、深刻な状況にあります。「子育てに優しい職場環境づくり」を推進するため、2023年1月23日(月)13:30~15:30オンラインにて、株式会社佐々木常夫マネージメント・リサーチ 代表 佐々木常夫氏をお迎えし、はぐくみ支援実践セミナー「これからの時代の働き方～仕事と家庭の両立を目指して～」を開催しました。

講演では、経験に基づく具体的な対策や実践的なアドバイスをお聞きし、事業主や人事労務担当者に求められる役割や業務内容、子育て支援での取り組み、両立支援へ取り組む意義をご講

演いただき、社員・人事労務管理者・事業主・会社全体でのマネジメントの必要性をアドバイスいただきました。

参加者の声として、「良い習慣は才能を超える、関心を持っているテーマを決めて取り組むなど、取り入れられそうなことを具体的にお話しされていて参考にしていけたらいいと思いました。」「働き方改革をすすめるには、ミッションを明確に、優先順位をつけることが重要だと改めて認識することができました。」との感想をいただきました。

組織の課題として「目的とすべきことを組織で共有できていないこと。」、明日からのアクションとして、「ぜひ、企業のトップに両立支援・働き方改革への意識を持ってほしい。労働者側も、今までの常識にとらわれず未来志向で働いてほしい。」とのご意見もいただきました。組織として社員・人事労務管理者・事業主全体での目的意識共有・実践へと繋げることが課題としてありますが、セミナー参加者により実践いただきたいと願います。

今後も両立支援に向けて、働きやすい職場環境づくりを目指していただく企業促進に取り組んで参ります。

連 合

県民と働く者のとくしまフェスタ2022「2023 Syunto ふれあいファミリーデー」

「わたしのゆめ」 絵画コンクールの表彰式

県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会、連合徳島は、2023年3月19日(日)、2023 Syunto ふれあいファミリーデー「未来のわたし」絵画コンクールの表彰式を徳島市万代町にある特定非営利活動法人 Creer (クレエール)で開催しました。

応募作品は県内の小学校や学童保育、絵画教室等から寄せられ、受賞作品の選考には、画家の青木成実先生をはじめ、連合徳島会長と執行部、(公社)徳島県労働者福祉協議会会長と役員が行い、低学年の部・高学年の部による選考により、「最優秀賞」「連合徳島会長賞」「徳島県労働者福祉協議会会長賞」の各賞ごとに各部1名が受賞、「特選」各部5名、「夢ふくらむで賞」に20名が選ばれました。



表彰式開会にあたり主催者を代表して、連合徳島大谷会長から連合徳島について説明の後「2023 Syunto ふれあいファミリーデー『未来のわたし』絵画コンクールに多くの作品を応募していただいたことに感謝します。子どもたちの素晴らしい作品に出合えて嬉しく思います。子どもたちの成長のためにも、県内で働く皆さんと一緒に未来に向けて取り組んでいきたい」と挨拶がありました。その後、両会長と青木先生から表彰状と賞品が各受賞者に手渡されたあと、作品の選考にあたった青木先生は「すべての作

品には、子どもたちの夢や思いが込められた素晴らしい作品ばかりで目を引かれました。これからも伸びのびとした感性で沢山の素敵な絵を描いてほしい」と述べ、(公社)徳島県労働者福祉協議会川越会長からの閉会の挨拶で絵画コンクールの表彰式を終えました。



最優秀賞(低学年の部)に福原悠乃さん、(高学年の部)に大浦杏月さんが受賞。連合徳島会長賞(低学年の部)に秋田あかりさん、(高学年の部)に伊丹恵玲奈さんが受賞。徳島県労働者福祉協議会会長賞(低学年の部)に有持尊稀さん、(高学年の部)に倉敷潤之介さんが受賞しました。なお、連合徳島ホームページに、「特選」「夢ふくらむで賞」を含むすべての受賞作品と受賞者名を発表しています。受賞作品は、特定非営利活動法人 Creer (クレエール)にて3月26日(日)まで展示されました。



ろうきん

2022年度 四国ろうきん 『ピンクリボン運動』への寄付について

四国労働金庫は社会貢献活動の一環として、「女性が健康で長く働くことができる社会づくり」に貢献するために、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える「ピンクリボン運動」への支援に取り組んでいます。

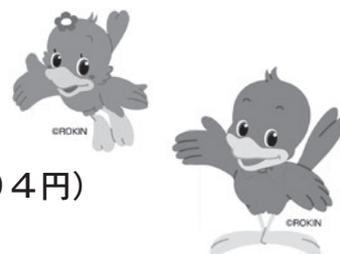
具体的には、四国ろうきんのATMにおいて、ろうきんカード（マイプラン含む）および他行カードでの支払い1回につき1円を四国ろうきんが負担し、「ピンクリボン運動」を実施している四国地区の公益財団法人日本対がん協会のグループ組織に寄付するもので、2022年度の実行期間（2022年2月～2023年1月）における寄付金額は658,677円となりました。

なお、2023年度も引き続き取り組みます。



□寄付金額について

寄付金額 合計 658,677円
(2012年度からの累計金額 10,096,294円)



地区	寄付金額	寄付先	所在地
徳島	110,708円	公益財団法人 とくしま未来健康づくり機構	徳島市 蔵本町
香川	132,279円	ピンクリボン かがわ県協議会	高松市 郷東町
愛媛	172,003円	ピンクリボン えひめ協議会	松山市 味酒町
高知	243,687円	公益財団法人 高知県総合保健協会	高知市 棧橋通

こくみん共済 coop

こくみん共済 NEWS
coop

3622A032

カーライフを応援する、頼れる補償 マイカー共済

自動車総合補償共済



こくみん共済 coop
公式キャラクタービットくん

マイカー共済が選ばれる ③つのポイント

1 安心が広がる 特約・割引制度

無事故が続くほど 割金がお手頃! **こくみん共済 coop だけ!** 安全運転のドライバーを応援!

最大**22**等級**64%**割引

割引率
60% 50% 40% 30% 20% 10%
等級 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20~22

無事故が続くと 割引率が アップ!

2 事故受付・ロードサービス 24時間365日受付!

突然のトラブルにも

3 充実の補償

様々な事故による損害をしっかりカバー

基本の補償		
対人賠償 相手方への賠償 無制限	対人賠償 相手方への賠償 無制限	人身傷害補償 ご自身・同乗者の補償 最高5,000万円

WEBからも
簡単見積もり!



どちらかを選択
ください

クイック見積もり (最大6問で簡単試算)

じっくり見積もり (はじめから正確見積もり)

こくみん共済 coop の協力団体所属の組合員については、所属の団体の団体割引が適用になる場合がございます。詳しくは所属の団体もしくは、当会までお問い合わせください。

補償点検 キャンペーン

2023.5.31 迄

この機会に自動車補償を正しく備えているか診断してみませんか?

期間中に見積もりをいただいた方にノベルティをプレゼント!

ビットくん シリコンたわし ※ノベルティはイメージです。

TEL:088-679-7700

電話受付時間：平日 9:00~17:00
〒770-0942 徳島市昭和町 3 丁目 35-1 労働福祉会館 1F

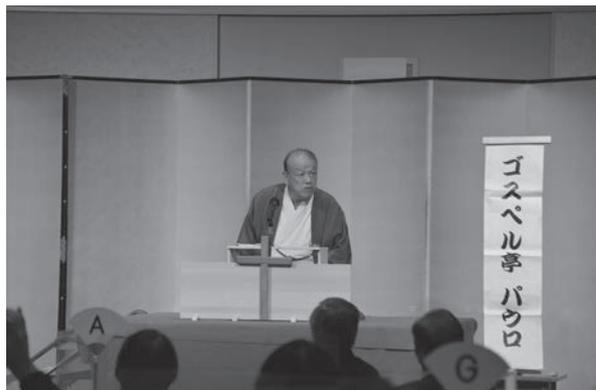
徳島推進本部
(徳島県共済生活協同組合)

勤労者福祉ネットワーク

◆「財団設立25周年記念レセプション」報告

3月3日、飯泉知事、内藤徳島市長をはじめ、たくさんのご来賓に出席いただき、財団設立25周年記念レセプションを開催いたしました。冒頭、協同組合の父であり、労働運動や労働者福祉の基礎となる賀川豊彦の人生をテーマに、ゴスペル亭パウロさんが創作落語を披露、財団設立25周年にふさわしいオープニングとなりました。

セレモニーの中では、この間、財団が取り組んできた「ウクライナ医療支援カンパ」の贈呈式や、功労者への感謝状贈呈、職員の永年表彰等を行い、四半世紀の財団の歴史を振り返りながら、お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝えることができました。



「賀川豊彦とハル物語～関東大震災～」と題した創作落語を披露するパウロ氏

◆「財団設立25周年特別記念講演会」報告

3月4日、昨年、小説「春いちばん（賀川豊彦の妻 ハルのはるかな旅路）」を出版した玉岡かおるさんを講師に招き、「今を輝く女性の活躍」と題し、特別記念講演会を開催しました。財団設立25周年記念事業有終の美を飾るイベントとして、会場は多くの参加者でいっぱいになりました。

講演会後に開催したサイン会では、長蛇の列ができ、用意した書籍も飛ぶように売れました。

当日実施したアンケート調査では、「玉岡先生の巧みな楽しいご講演に、時間も忘れて引き込まれました。」「これほど充実して中身のある講演を聴かせていただいたのは初めてです。玉岡先生の誠意と情熱を感じました。」など、この度の講演会、講師の玉岡かおるさんを絶賛する声が多数寄せられました。



財団設立25周年記念レセプション 主催者を代表して久積育郎理事長が挨拶



特別記念講演会で、賀川豊彦、ハル夫妻の生き様を熱く語る玉岡かおるさん

くーぽん丸。アプリで できること



- ・お得なクーポンの利用
- ・あんしん情報
- ・イベントのチェック
- ・お店の検索(エリア・ジャンル検索)
- ・お店情報のチェック
- ・お気に入り登録
- ・キーワード検索
- ・新店情報 など

まずはアプリをダウンロード♪

IOS・アンドロイドのアプリダウンロードはこちらから♪

公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク
徳島生活あんしん倶楽部 TEL.088-655-9009



くーぽん丸。

冊子も
生まれ
変わります！

見やすい
A4版





地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

2022年度自動車運転免許取得特別講座 閉講式

2022年7月1日(金)から30回に亘った当講座は、2023年2月24日(金)に閉講式を行いました。

川越会長の閉講あいさつにつづき、木邨先生から「受講生の皆さんは、熱心に講義を聞いてくれました。今の努力を続けていくと必ず運転免許が取得できます。頑張ってください。」と6名の受講生に励ましのことばを頂きました。また、2021年度の受講生で、念願の運転免許取得が叶った方へ、お祝い金の贈呈が川越会長からあり、お礼の言葉と共に運転免許取得までの努力話、今回の受講生の皆さんにアドバイス等を頂きました。今年度の受講生からは、木邨先生へのお礼、今後の決意等受講感想を話して頂きました。



そして、全員で記念撮影の後、閉講式を終了し、最後の勉強会へと移りました。

②第17回東みよし町スポーツ少年団
サッカー大会(2/18.19)

③第6回阿波池田ライオンズクラブ旗争奪学童
軟式野球大会(2/25～)

すべての大会で、熱戦が繰り広げられました。交付した協賛金は、トロフィーやメダルなどに使われています。

この事業も昨年度で5年の間には、大会に出場した少年が甲子園に出場するなど大きな活躍もみられました。今後も地域の皆様との繋がりを大事に、そして少しでも子どもたちの夢のお手伝いができるよう、支援を続けてまいります。



徳島西部ライフサポートセンター

～地域貢献事業(スポーツ少年団支援)～

徳島西部ライフサポートセンターでは、地域貢献事業として、スポーツ少年団支援を行っています。活動を通じて「徳島西部ライフサポートセンター」の名前を知っていただく機会も増えました。

コロナの影響で中止や延期もありましたが、以下の大会への後援を行いました。

①第36回徳島県西部小学生バレーボール連盟
春季大会(5/15)

徳島南部ライフサポートセンター

2022年度自動車運転免許取得特別講座 閉講式

2023年1月28日(土)、7月から7ヶ月間30回に亘る、自動車運転免許取得特別講座の最終日を迎えることが出来ました。

講座に先立ち閉講式が行われ、労福協川越会長から、「7ヶ月間ご苦勞様でした。お母さんと一緒に勉強された方もいらっしゃる、これも南部の特徴と思います。免許を取ると世界が変



わかります。また、一生使えます。免許を持つと社会人として、役割と責任を負うこととなりますが、周囲の方への感謝を忘れず、とにかく免許を取得してください。」と、閉講に際してのエールが送られました。

講師の寶先生からは、「今年度は、もうすでに一人仮免許に合格、4名の方が自動車学校に



入校と過去にないことで驚いています。免許を取ったら1.違反をしない。2.事故にあわない。

3.事故を起こさない。親御さんに安心してもらえる運転を心掛けてください。」と、免許取得に向けて温かいお言葉をいただきました。

受講生からは、「長期に亘りご指導ありがとうございました。初めのうちは、分からないことばかりでしたが、受講回数を重ねるごとに少しずつ理解できるようになりました。今日で最後の受講になりますが、今後は家でも勉強して早く免許が取れるように頑張ります。また、免許を取ってからも安全を心掛け運転したいと思います。」と受講の感想や、お礼の言葉が述べられました。

和やかな雰囲気の中で、記念撮影を行い式典が終了しました。

皆さん、自動車学校への挑戦、自信を持って頑張ってください。引き続き南部ライフサポートセンターは、皆さんの努力が報われますよう、色々なサポートを続けてまいります。



ライフサポートセンター

仕事や家庭、暮らしの悩みはありませんか？

どんな相談でも専門のアドバイザーが無料でお答えします。

相談無料
秘密厳守



■徳島中央ライフサポートセンター

お問い合わせ 電話: **088-623-4105**
FAX: **088-678-4177**

所在地 徳島市昭和町3丁目35-1 徳島県労働福祉会館5F
受付時間 月～金 10:00-17:00
定休日 土・日・祝
メール chuou-life@utopia.ocn.ne.jp

- 暮らし・生活の相談
- 子育て・介護・老後の相談
- 保険・金融の相談
- 労働相談
- 法律相談

■徳島西部ライフサポートセンター

お問い合わせ 電話: **0883-72-8611**
FAX: **0883-72-8622**

所在地 三好市池田町マチ212-2
受付時間 月～金 10:00-17:00
定休日 土・日・祝
メール seibu-life@wish.ocn.ne.jp

毎月定例相談(法律相談など)や生活全般の一般相談を行っています。ご予約いただいてからのご相談となっています。お気軽にご連絡ください。

■徳島南部ライフサポートセンター

お問い合わせ 電話: **0884-24-9501**
FAX: **0884-24-9503**

所在地 阿南市富岡町玉塚21 里見ビル1F
受付時間 月～金 10:00-17:00
定休日 土・日・祝
メール nanbu-life@vanilla.ocn.ne.jp

- 仕事相談
- 暮らし・生活の相談
- 法律相談
- 保険・金融の相談

とくしま社会運動資料センター

とくしま社会運動資料センター
第16回公開講座

日時 2023年3月25日 (土) 13:30~15:30
場所 ヒューマンわーくびあ徳島5F大ホール
内容

演題 『1960年代全共闘運動とその遺産』
講師 小杉 亮子 氏
(埼玉大学大学院人文社会科学部 准教授)



とくしま社会運動資料センターの第16回公開講座が、3月25日(土)ヒューマンわーくびあ徳

島5F大ホールにて開催されました。今回は、『1960年代全共闘運動とその遺産』と題した約2時間の講演であり、講師には埼玉大学大学院人文社会科学部准教授の小杉亮子先生をお招きし、関係者を含め41名の方が参加しました。

冒頭のあいさつにて藤原代表委員は「今回小杉先生をお招きしたのは、遡ること2019年9月、東京の帝京平成大学で開催された『「全共闘」未完の総括』という本の出版を記念したシンポジウムにて、評論家の落合恵子さんらに交じって若い社会運動研究者として小杉先生がパネラー参加されているのを拝見したのがきっかけであります。-中略-この間のコロナ禍により、公開講座の開催は2019年以来となります。本日は現地対面にて無事開催できたことに感謝を申し上げます」と述べました。

小杉先生は全共闘運動研究の第一人者として、講座の中でまず「ベトナム反戦や沖縄返還等の政治課題、学生自治権、大学再編などをめぐって60年代に学生運動



会場にて販売された小杉先生の著書

えて組織された新しい発想は、全共闘運動に学生たちが参加し、東大闘争では自己否定、大学解体



という知的権威主義をも否定しつつ、自らの生き方と社会変革を重ね合わす方向性を持っていた」と論じられました。また地域の歴史と社会を形成してきた運動にも言及され、その運動資料の収集、保存の重要性を説かれました。

最後に、久積前代表委員は「シニア全共闘世代として、仕事を残したまま去ることはできない、と改めて感じました。高橋均氏(中央労福協講師団講師)は“戦前戦後の労働運動に関わる膨大な資料は友愛労働歴史館、連合会館などに分散所蔵されている。今のうちに全容を整理しておかなければ散逸してしまう”と説きました。そして今日の講演の中でも、小杉先生は地域の社会と歴史を作ってきた運動の貴重な資料を保存することの重要性を強調され、改めて、その貴重な資料を次の世代に遺すことは、私たちの責務であると強く感じました」と、締めくくりのあいさつを述べました。



◎東大闘争の語り: 社会運動の予示と戦略
単行本 - 2018/5/15
小杉 亮子 (著)

◎運動史とは何か (社会運動史研究1)
単行本 (ソフトカバー) - 2019/2/15
大野光明 (編集), 小杉亮子 (編集), 松井隆志 (編集)

◎「1968」を編みなおす (社会運動史研究2)
単行本 (ソフトカバー) - 2020/4/22
大野光明 (編集), 小杉亮子 (編集), 松井隆志 (編集)

◎メディアがひらく運動史 (社会運動史研究3)
単行本 (ソフトカバー) - 2021/7/19
大野光明 (編集), 小杉亮子 (編集), 松井隆志 (編集)

◎越境と連帯 (社会運動史研究4)
単行本 (ソフトカバー) - 2022/7/9
大野光明 (編集), 小杉亮子 (編集), 松井隆志 (編集)

こくみん共済 NEWS

マイページ

こくみん共済 coop 組合員向けサービス

24時間お手続きできます！

※システムメンテナンスのため、一時停止する場合があります。

ご契約内容が確認できる！

掛金や保障内容などのご契約内容を照会いただけます。
被共済者(加入者)別に保障額の合計が確認できるので便利！

住所変更等の手続きができる！

住所、電話番号、振替口座の変更手続きや、
共済掛金証明書の再発行申請(※)ができます！
(※) 当年のみ再発行(10月～翌年3月の期間に申請できます)

オンラインでこくみん共済の加入ができる！

オンラインで組合員ご本人さまを対象とした
「こくみん共済」の加入ができます！



簡単**3STEP**で登録できます。




登録はこちらから！

パソコンからも
ご利用いただけます！

※未成年の組合員の方、こくみん共済 coop に住所登録・電話番号登録をしていない方、有効なメールアドレスをお持ちでない方、下記の職域共済本部を通じて加入している方(たばこ共済本部、森林労連共済本部、自治労共済本部、全水道共済本部)については当サービスをお申込みすることができません。また、上記以外にもご契約内容や所属している団体によってはご利用いただけない場合がございます。

ほなけん安心!

さざんば! こくみん共済coop

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済<全労済>

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

徳島推進本部

(徳島県共済生活協同組合)

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで、各種共済制度をご利用いただけます。

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

ろうきんは
はたらく人に
寄り添う、協同組織の
福祉金融機関。

だから、私の
メインBANK。





四国ろうきん

働くあなたを応援したい
761-2121-007

〈四国ろうきん〉の詳しい情報は各営業店にお電話で。

徳島支店	徳島市昭和町3丁目35-1	☎ (088) 623-1111									
池田支店	三好市池田町サラダ1612-2	☎ (0883) 72-0399									
徳島北支店	板野郡北島町中村字東開10-5	☎ (088) 698-1111									
阿南支店	阿南市富岡町トノ町71-20	☎ (0884) 22-2132									
鴨島支店	吉野川市鴨島町鴨島342-1	☎ (0883) 24-3113									
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">徳島ローンセンター</td> <td style="width: 40%;">徳島北ローンセンター</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>徳島市中島田町1丁目11-1</td> <td>板野郡北島町中村字東開10-5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>☎ (088) 634-1000</td> <td>☎ (088) 698-1112</td> <td></td> </tr> </table>			徳島ローンセンター	徳島北ローンセンター		徳島市中島田町1丁目11-1	板野郡北島町中村字東開10-5		☎ (088) 634-1000	☎ (088) 698-1112	
徳島ローンセンター	徳島北ローンセンター										
徳島市中島田町1丁目11-1	板野郡北島町中村字東開10-5										
☎ (088) 634-1000	☎ (088) 698-1112										